

保護者アンケート	肯定的回答の割合(%)	児童アンケート
学校は、子どもたちが行くのを楽しいと言える学校になっている。	93.1%	1 学校へ行くのは楽しい。 97.3%
学校は、児童の興味・関心を大切に、学習意欲を高める取組をしている。	96.3%	2 学校の勉強はよく分かる。 89.5%
学校は、読み・書き・計算などの基礎的・基本的な学力が身に付くように指導している。	96.4%	3 毎日、家で(学年×10分以上)の勉強をしている。 84.2%
学校は、児童が主体的に学習に取り組む姿勢を育てるために、家庭学習の習慣化を図る取組をしている。	93.1%	4 みどりの道や地域にでかけたり、地域の人から教えてもらったりする活動は楽しい。 100.0%
学校は、みどりの道や地域の素材を活用したり、地域の人から学んだりする活動を取り入れ、ふるさとを愛する子どもの育成に努めている。	96.6%	5 学校図書館を使って勉強することは楽しい。 94.7%
学校は、学校図書館を効果的に活用し、調べ学習を推進している。	83.3%	6 学校や家ですすんで読書をしている。 88.9%
学校は、子どもたちが家庭でもすすんで読書をするような取組を行っている。	89.7%	7 だれにでも優しくするようにしている。 97.4%
学校は、人権を尊重する意識を育てる取組を進め、思いやりの心を育て、温かい人間関係づくりに努めている。	81.5%	8 いじめや困ったことがあったとき、気軽に先生に相談できる。 77.1%
学校は、教育相談やアンケート調査などにより実態把握に努め、適切に子どもの相談にのったり、指導したりしている。	75.0%	9 学校のきまりを守り、安全に生活しようとしている。 97.1%
学校は、道徳や社会のルールを守ろうとする意識やマナーの向上を図る取組を進めている。	92.0%	10 すずんで元気のよいあいさつや返事ができるように取り組んでいる。 100.0%
学校は、すすんで元気のよいあいさつや返事ができるように取り組んでいる。	78.6%	11 給食当番や、そうじの仕事すすんでしている。 94.6%
学校は、子どもたちが、進んでそうじや当番活動を行えるように取り組んでいる。	96.6%	12 やる気まんまんタイムでたくさん走ったり、休み時間などにしっかりと体を動かして遊んだりしている。 86.8%
学校は、子どもたちの体力向上を図る取組を行っている。	86.2%	13 「早寝・早起き・朝ご飯」を心がけている。 89.2%
学校は、「早寝・早起き・朝ご飯」など、よい生活習慣の定着を図る取組を進めている。	100.0%	14 テレビを見たりゲームをしたりする時間が多くならないように気をつけている。 81.1%
学校は、テレビやゲームなどメディアとの付き合い方を子どもたちが意識できるような取組を行っている。	92.9%	15 地震や火事が起きた時や、不審者に出あった時にどうしたらよいか知っている。 97.3%
学校は、災害や不審者への対応や交通安全の指導など、子どもの安全を守る取組をしている。	85.7%	16 学校は、課外活動(陸上・水泳・体操・音楽会等)を通して、体力向上や音楽による表現力の育成をめざした取組をしている。 96.6%
学校は、課外活動(陸上・水泳・体操・音楽会等)を通して、体力向上や音楽による表現力の育成をめざした取組をしている。	96.6%	17 教室や校舎内の掲示が工夫され、学校の学習環境が整備されている。 85.7%
教室や校舎内の掲示が工夫され、学校の学習環境が整備されている。	85.7%	18 学校は、清掃や施設・設備の計画的な点検整備により、校舎内の環境整備に努めている。 91.7%
学校は、清掃や施設・設備の計画的な点検整備により、校舎内の環境整備に努めている。	91.7%	19 学校は、いじめ防止や登下校の安全など、生徒指導上の課題への対応が、迅速に行われている。 73.1%
学校は、いじめ防止や登下校の安全など、生徒指導上の課題への対応が、迅速に行われている。	73.1%	20 学校は、たよりや授業公開日等の開催により、学校の様子が分かるように、保護者や地域に情報を発信している。 89.7%
学校は、たよりや授業公開日等の開催により、学校の様子が分かるように、保護者や地域に情報を発信している。	89.7%	21 学校は、人権課題・同和問題の理解と解決に向けて、PTAや公民館、まちづくりセンターと連携した取組を進めている。 68.4%
学校は、人権課題・同和問題の理解と解決に向けて、PTAや公民館、まちづくりセンターと連携した取組を進めている。	68.4%	22 学校は、大田三中校区の保育園、小学校、中学校との連携が図れている。 81.8%
学校は、大田三中校区の保育園、小学校、中学校との連携が図れている。	81.8%	

**学校評価アンケート集計結果**  
 【担当】  
 教頭 勝部高良

十二月には、保護者の皆さんに「学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。今回は、その「学校評価アンケート」と児童が十二月に行った「学校生活アンケート」の集計結果をまとめたものをお知らせします。

上のグラフにその結果をまとめています。数字は肯定的回答の割合(「とてもそう思う」「そう思う」「あまり思わない」「そう思う」と回答した割合)をパーセントで表したものです。また、質問項目①～⑮については、児童と保護者の関連のある質問項目として並べて表示しています。⑯は保護者のみの質問項目です。

### 気軽に相談できる学校に！

今回のアンケートの結果から、学校としてまず第一に改善しなくてはならないことと考えたのは、項目⑧についてです。児童も保護者も約四分の一が不十分であると回答しています。児童が安心できる学校にいくため、児童と教職員の人間関係づくりを重点に取り組むなど、方策を考え実践していきます。

### 本物のあいさつをめざして！

項目⑩については、児童の肯定的回答が百パーセントに対し、保護者の回答は八割に及んでいません。児童には、学校での朝のあいさつだけでなく、普段の気持ちのよいあいさつができるようにしていきたいと考えます。

項目⑫に関しては、アンケート後の一月に関係機関と連携した人権に関する取り組みが、今回の理由だと

### 学校と保護者のさらなる連携を！

今回の保護者アンケートの記述欄に、学校の取組状況が伝わってこないのが、「あまり思わない」の回答をしたとのこと意見をいただきました。

学校からのたより等は行事等がメインになることが多く、アンケート項目を回答する判断材料としての情報が少なかつたことは反省点であります。次年度には、保護者の皆さんにお伝えする情報の内容や方法を再検討するなど、更なる連携をめぐり、学校として取り組んでいきたいと考えます。

今回のアンケートの結果は、職員、学校評価と合わせて、二月十三日に行われる学校関係者評価委員会、次年度に向けた取組の方向性を決める際の資料として活用します。

ちょっとうれしいデータを紹介します。  
元気がなった高山っ子！?

### 保健室来室者数のデータ (比較のため4月～12月のデータです)

今年度  
けが 178件 病気・体調不良 102件

【 昨年度  
けが 150件 病気・体調不良 243件 】